

学年	高校３年	教科	英語	科目	英語演習	単位数	２
教科書名		なし		副教材名	２０２３年度パワーマックス英語リスニング共通テスト対策模試（Ｚ会出版）		
コース・クラス		特進理系					

I. 目標

- ・大学入学共通テストや一般選抜、外部検定等に対応できる実践力を養う。
- ・リスニングを中心に総合問題に順応できる英語力を養う。

II. 授業のねらい

- ・高校英語の総仕上げとして、「英文を正しく聞く」「英文一文を正しく理解する」力を伸ばす。
- ・「コミュニケーション英語」「英語表現」で取り扱いにくい単元の補填をし、それらの問題に対応できる実践力を養う。

III. 授業の進め方

- ・演習を中心とした授業を行い、リスニング力を向上させる。
- ・入試同様の出題形式の問題、模擬試験、入試問題を取り扱い、実践的なリスニング力を伸ばす。
- ・正しい発音で音読する習慣を身につけ、英語の正しい発音を習得し、英語の音声を蓄積していく。
- ・英文と選択肢を比較し、どのような「言い換え」が使われているかを分析させる。
- ・聞く前の設問チェックを徹底し、英文の「1回読み」に対応する力を身につけさせる。
- ・定期的に小テストを実施し、定着の度合いを確認し、以降の学習目標の参考とする。

IV. 学習上の留意点

- ・教科書、授業用ノート、問題集、問題集用ノートを必ず用意して授業に臨むこと。
- ・『パワーマックス英語リスニング』は公式ホームページより音源をダウンロードし、復習に活用すること。
- ・復習の際は聞き取りのみならず、音読を行い、英文の音声を蓄積させること。
- ・各種試験分析を行い、出題形式から頻出のものを優先して学習していくこと。

V. 定期試験

- ・2学期末までに、授業内で3回確認テストを実施する。
 - 1学期 中間試験 : 大学入試共通テストのリスニングに準じた問題を出題する。
 - 1学期 期末試験 : 大学入試共通テストのリスニングに準じた問題を出題する。
 - 2学期 期末試験 : 大学入試共通テストのリスニングに準じた問題を出題する。

VI. 評価の方法

- ・定期試験や小テスト、授業の取り組み方などを基に、総合的に評価する。

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4		定期試験 小テスト	・大学入学共通テストのリスニングに向けた基礎的な力を身につける。 ・短文、日常会話、複数人の議論など目的や場面に応じて英語を聞き取る力を身につける。 ・必要な情報、概要・要点を聞き取る力を身につける。 ・音声とイラストや図・グラフなどを組み合わせて聞く問題に対応する思考力・判断力を身につける。 ・ネイティブスピーカー以外の話し手や複数スピーカーの英語の音声に対応する思考力・判断力を身につける。 ・共通テストの多くの問題では英文の放送は1回のみであり、それに対応する対策や集中力を身につける。
	5	対応模試第1回 対応模試第2回		
	6	対応模試第3回 対応模試第4回		
	7	※適宜、共通テストや大学入試の過去問を取り入れる。		
二学期	9		定期試験 小テスト	・大学入学共通テストのリスニングの対策と学習方法を身につける。 ・短文、日常会話、複数人の議論など目的や場面に応じて英語を聞き取る力を身につける。 ・必要な情報、概要・要点を聞き取る力を身につける。 ・音声とイラストや図・グラフなどを組み合わせて聞く問題に対応する思考力・判断力を身につける。 ・ネイティブスピーカー以外の話し手や複数スピーカーの英語音声に対応する思考力・判断力を身につける。 ・共通テストの多くの問題では英文の放送は1回のみであり、それに対応する対策や集中力を身につける。
	10	対応模試第5回 対応模試第6回		
	11	対応模試第7回 対応模試第8回		
	12	※適宜、共通テストや大学入試の過去問を取り入れる。		

※ シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。